

KEY TOPIC

地域に元気を届ける中広グループ・VC各社の大切な場所

日本全国115拠点に拡大！

中広グループの拠点は、中広ワークインを仲間に迎えたことにより、日本全国27都道府県で79カ所に拡大、志を共にするVC加盟各社36拠点和併せて、全国115拠点となりました。各拠点では「地域を元気に」という理念のもと、『地域みっちゃん生活情報誌®』を中心に、北は北海道滝川市、南は九州沖縄県宮古島市まで地域課題と向き合っています。

中広グループが 地域拠点にこだわる理由

中広グループの理念は、広告業を通して地域社会に貢献することです。地域に広告情報という血液を循環させ、その土地に住む人々の面白い、目新しい、興味があるといった心の琴線を刺激し、行動を促すことで経済を活性化させる。地域読者の生活を豊かにし、事業を営む方々を力強くサポートする。その結果として、地域の集合体である日本を元気にすることを目指しています。これはVC加盟各社も同様です。

中核を担っているのは発行エリアの各ご家庭に無料でお届けする『地域みっちゃん生活情報誌®』ですが、企業や店舗それぞれの各種広告資材、WEBサイトなどを制作するセールスプロモーション、イベント、謎解きなどのエンタメコンテンツも思いは同じ。全ては、各地域や地元企業の元気を作り出すことが軸です。

インターネットが発達した現在、広告業に限らず、インサイドセールスやWEB経由のやり取りで業務を完結させる企業は増えています。しかし、私たち中広グループは、地域に住み、その土地の水を飲むことを大切にしています。人々と触れ合うなかで得た土の香りがする一次情報にこそ価値があり、泥臭くともクライアントを訪ね、膝を突き合わせて対話を重ねてこそ、本当の課題解決につながると信じているからです。そして、その足場となるのが地域の事務所などの拠点なのです。

グループの成長と共に 拠点拡大を今後も目指す

徹底して地域にこだわるからこそ、中広グループとVC加盟各社の拠点は、北海道から沖縄まで、全国各地に広がっています。

中広グループは、中広が全国各地に55拠点、中広メディアソリューションズは首都圏と東北地方に4拠点を構えています。ケイ・クリエイトは東海地方に3拠点、ケイビーエスは愛知県と大阪府に2拠点。関西ほどが大阪府に3拠点、まちトピアは東京都に1拠点です。そして7月にグループインした中広ワークインは、東北地方と北陸地方を中心に11拠点。グループ全体で合計27都道府県79拠点、ここにVC加盟社26社の36拠点を加えると、36都道府県で115拠点到まで拡大します。まさに、全国各地に足場を築くことで、地域に寄り添うことができています。

少子高齢化、都市部への人口流出などを主な要因とし、全国の自治体の約4割が消滅可能性自治体として公表されている昨今。実際、地方と呼ばれる各地では、顧客数の減少や働き手不足に喘ぎ、事業継続に不安を抱えている企業、急速に活気を失っているエリアが多数あります。だからこそ、私たちは今

後も生活情報や求人情報など、地域を元気にするための情報を発信する拠点を、構え続けなければなりません。

中広グループの成長と拠点拡大は表裏一体であり、まだまだ一塚塚です。『地域みっちゃん生活情報誌®』の日本全国5,000万部発行を目指し、1,700自治体に拠点を構えられるよう、今後もグループ各社とVC加盟社で手を携え、走り続けてまいります。



※VCとはVoluntary Chain(ボランタリー・チェーン)の略で複数の仲間が独立性を保ちながら、志を共に協同で企画・編集・営業・運営する組織。拠点数は2025年7月17日現在

COLUMN

寄り添う 言葉は風、表情は木陰

暑中お見舞い申し上げます

暑さを乗り越える 猛暑との向き合い方

私はこの夏、「暑い」と言わないように心掛けています。暑さに負けそうな日々のなか、言葉一つで自分の心持ちや周囲の空気を変えてしまうことがあるからです。だからこそ木陰の匂いや風の通り道、水を打った地面など、小さな涼を探しながら季節と向き合い、人にそっと寄り添うことを大切にしたい。そんな思いから、「暑い」と言わないようにしています。

地域に寄り添うことを使命とする中広グループは、東北・北陸エリアを中心に求人情報を提供する「Workin」を発行する中広ワークインを仲間に加え、総勢で769名になりました。中核事業である『地域みっちゃん生活情報誌®』は、北海道から沖縄まで、VCの仲間たちと力を合わせて1,270万部をお届けしています。

この猛暑のなか、家族であり同志である仲間が力を合わせ、知恵を絞り、汗を流して、一誌一誌創り込み、届けてくれています。その努力に、深い敬意と感謝の思いでいっぱいです。

厳しい夏だからこそ、静かな優しさを持って寄り添う姿勢が、地域の元気につながると信じています。今号は「寄り添う」という言葉の意味を、今一度私たちの働きの中に見出し、共に確かめ合いたいと思います。

異国の友から教わる 寄り添う心の礎

私の友人に、インドカレー店で働くクッシー・ラムさん(52)がいます。来日して四半世紀、週一回の休み以外は、朝から晩まで、3名の仲間と店を切り盛りしています。彼が誠実に働く理由は、夢があるからです。インドで暮らす妻を呼び寄せたい。留学生の息子にやりたいことをさせてあげたい。カナダで働く娘と年に数回会いたい。故郷にいる両親のために小さな家を建てたい。周りの人々(家族)の幸せのために寄り添う、それが彼の魅力です。

知り合ったのは5年前、早朝ウォーキングの途中で立ち寄る県立総合運動場でした。ストレッチ器具がある場所で汗を流していると、「日本をもっと知りたい」「日本語を学びたい」と声を掛けてきました。日本語を教えるなんて私にはできませんが、これまで彼に伝えてきたのは、誰かに寄り添うには「素直な姿勢」「謙虚な態度」、そして「感謝の心」が大切だということです。

彼は毎朝、顔を合わせると、「おはようございます」「おとうさん元気ですか」と私の体を労ってくれます。二言目には「ありがとう」と言います。口癖は「今日も素直で。今日も謙虚で。今日も感謝の気持ちで頑張ります」です。教えた私がハッとさせられます。

彼は先輩を頼り、単身で岐阜に来ました。生活様式は異なり、言葉は通じず、仕事も上手いじゃない。何度も国に帰ろうと泣いたと言います。それでも頑張れたのは、与えられた環境を素直に受け入れ、謙虚に感謝の心を持ち続けたからではないでしょうか。素直さを失ったとき、逆境は卑屈を生み、順境は自惚れを生みます。逆境であれ順境であれ、相手を思いやる優しい心、善き思いを持ち続けることが必要なのです。



涼を呼ぶ岐阜特産の水うちわ

米大統領の書簡に見る 利己が導く分断

一方、このような寄り添い方には首を傾げます。世界経済を混乱に陥れているトランプの相互関税についてです。米国は8月1日からの新たな関税率を各国に書簡で通知し、日本には25%を課すと一方的に通告してきました。

これはどう読んでも日本への圧力です。メディアは外交に努力が不足だとして、日本政府の対応を批判しました。しかし、考えてみてください。トランプ大統領は世界中のどの国でも、関税を課すと公約して大統領になったのです。ですから、それを批判しても意味はありません。

ではどうすれば良いのか。書簡で「日本企業が米国内で生産すれば関税はかからない」と記されている通り、日本政府が支援し、日本人と日本の企業がこぞって米国に進出するのが、もちろん、世界に冠たる能力を持つ、日本の商社が後押しします。関税を避ける最も現実的な方法ではないでしょうか。そうならば、我が

社も情報誌の米国進出を考えます。

二つ目の策は、米国との貿易縮小に耐えながら、中国との関係を深めます。もし中国への抵抗があれば、東南アジアとの関係をさらに強化する。世界一の人口を抱えるインドとの経済関係を再構築し、米国依存から脱却する道です。

それも難しいとなれば、もう一つ方法があります。トランプ大統領の任期は4年です。あと3年半、日本人の最も得意とする我慢・辛抱・努力で、無理には貿易せず、耐え忍ぶという選択肢です。

その代わり、日本という市場を見直します。少子化で人口は減っていますが、1億2千万人の市場です。全企業が目を向け、凌ぎを削れば、淘汰再編が起こるでしょう。そうしてトランプ関税を契機に、日本を再生する道もあるのではないのでしょうか。知恵を出せば方法はいくらかもあります。慌てず米国の寄り添いには、日本的に対応しようではありませんか。

人と人、人と街を結ぶ 広告という名の寄り添い

私たちの目的は広告の力で地域を、日本を元気にすることです。広告とは人が動くことですから、情報誌に掲載された広告を読者が見て、行動を起こしてこそ、その役割と使命を果たします。

情報誌に掲載されている広告は、単なる宣伝ではありません。地域で頑張るお店や企業の挑戦であり、願いであり、地域の人々へのメッセージでもあります。それを読者が読むことで、地域の魅力を再発見し、暮らしを楽しむきっかけとなり、結果として消費が生まれます。これこそが我々が発行する情報誌の本質的な価値であり、地域を元気にする源です。つまり広告は、地域の活力そのものです。

だからこそ読者の視点に立ち、読者に伝わる形で届ける責任があります。地域の声に耳を澄まし、クライアントの思いを受け止め、読者の暮らしに寄り添い、行動につながるように工夫する。この一誌が、地域に笑顔や賑わいを生み出すのだという誇りを持って、情報誌を創り届けねばならないと思っています。

寄り添うとは、決して特別なことではありません。黙って隣に立ち、相手の歩調に合わせて歩くこと。悩み苦しんでいる人にそっと手を差し伸べ、安心を伝えること。言葉は風、表情は木陰。暑さや忙しさのなかでも、そっと吹き抜ける風のような言葉を、木陰のような優しさを、誌面にも人にも宿していきたい。それが私たちの仕事に込める「寄り添う」のかたちです。

2025・葉月・静かに寄り添う金華山を望み・如水ここ二代目・後藤敦次

オール四日市で取り組む地域愛を特集

地域みっちゃく生活情報誌

認定地場特産品「泗水十貨店」を巻頭特集で発信

『よっかいちai』7月号の表紙、巻頭特集を含む4ページにて、四日市認定ブランド「泗水十貨店」を特集。オール四日市で取り組む商品展開、地域資源を生かした商品開発や、人と人とのつながりを大切にする取り組みに焦点を当て、認定を受けた20商品を紹介しました。

地元で受け継がれてきた技術や素材、そしてそこに込められた想いを、まずは地元読者へ発信し、そこから全国、世界へ広げていきたいと思います。お中元の季節にもぴったりな7月号にて掲載に至りました。表紙も全て泗水十貨店の商品で構成し、江戸末期から続く伝統の製法で作られた「手延べそうめん」と三重県指定伝統工芸品「日永うちわ」で涼やかに仕上げました。誌面をきっかけに商品のファンになった方もいて、まちの魅力を再発見していただくとともに、地域のこれからを考えるきっかけとなれば幸いです。

(よっかいちai編集室・鶴橋)



早稲田大学付属高校の学校案内パンフレット

冊子

12年の継続受注に裏打ちされた品質と信頼

早稲田大学の付属校として1982年に設立された本庄高等学院。当社では、同学院の入学案内パンフレット制作を2013年より受注し、以後12年にわたり継続してご依頼をいただいております。

こうした長期にわたるお取引は、初期段階でご評価いただいた企画力・取材力・デザイン力・進行管理力に加え、継続的に品質の維持・向上に努めてきた結果として、信頼関係を築けたことによるものと受け止めております。今年度はすべての項目に学院ホームページ該当箇所へのQRコードを新たに追加するなど、学校担当者ととの綿密なやり取りを通じて、時代やニーズに応じた改善を重ねています。

初回のご依頼以来、私たちは一貫して、同学院の魅力や教育方針を正確かつ魅力的に伝えることを目指してまいりました。今後もこれまでに築いた信頼に応えるべく、柔軟で丁寧な対応を心がけ、さらなる品質の向上に努めてまいります。

(群馬広域ソリューション・小林)



店舗周辺への狭域訴求は情報誌で

地域みっちゃく生活情報誌

目的に応じた、効果的な告知・集客を提案

愛知県の名古屋エリア・尾張エリア・西三河エリアに27会館を展開している葬儀会社。店舗ごとに単独で行う周年イベントなど、地元住民への周知や来館促進を目的とした情報発信においては、『地域みっちゃく生活情報誌』をご活用いただいています。情報誌は市区町村単位の小さな地域セグメントでの各戸配布が可能であり、店舗がある地域に確実に情報を届けられるメリットがあります。一方、エリアごとに実施するキャンペーンの告知など、広域への周知では、チラシにてお手伝いさせていただいています。

狭域への訴求に強みを持つ『地域みっちゃく生活情報誌』ですが、姉妹誌のネットワークを生かした広域への周知も得意です。姉妹誌のネットワークは、日本全国に広がっており、紙媒体の強みを生かしたウェブへの誘導も含めてご提案が可能ですので、ぜひご相談ください。

(中部PM1課・岩本)



100周年を彩る信頼の象徴

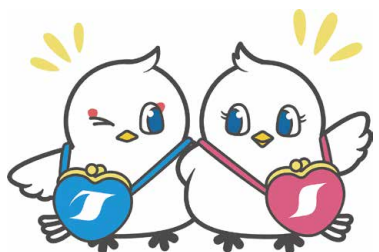
キャラクター

高山信用金庫の新キャラクター誕生

2026年に創立100周年を迎える高山信用金庫より、公式キャラクターの開発をご依頼いただきました。モチーフとなったのは、同金庫のシンボルマークに描かれた2羽の白い鳥。これは「たかしん」の「T」と「S」を、雌雄の鳥に見立てて1986年にデザインされたものです。地域の信頼と未来への飛躍を象徴する2羽に、新たな命を吹き込むプロジェクトが始まりました。

当社のクリエイティブチームでは、この鳥をベースに、複数のキャラクター案を作成。性格や関係性などを設定し、単なるビジュアルだけでなく、親しみやすさやストーリー性にもこだわりました。最終的に選ばれたキャラクターは、今後、広報物やイベント、ノベルティなどで活躍し、地域の皆さまに愛される存在となる予定です。企業や団体の周年事業、ブランド強化に合わせたキャラクター開発は、ぜひ当社にご相談ください。

(中部クリエイティブ課・波岡)



CHUCO CLUB

第53回岐阜広告協会賞 金賞受賞

このたび、当社が携わった岐阜県本巣市のジビエと徳山唐辛子の普及啓発イベントが、岐阜広告協会賞のポスター部門で金賞を受賞しました。地域資源である鹿肉や徳山唐辛子をおいしく食べて考える機会として、地元店舗や学生と連携。イラストと料理写真を組み合わせ、地域住民と共につくるイベントをデザインで表現しました。今年度は健康をテーマに実施予定です。(中部クリエイティブ課・久富)



第15回「C-1グランプリ」成績上位者発表

4月～6月の3カ月にわたり、地域に役立つ情報量の向上と、ハイブリッド広告の反響を競った「C-1グランプリ」。第16回は新しく仲間に加わった中広ワークインが参戦します。(社長室・釜)

Ⅱ アタッカーGP

FM部門



SARUBOBO編集室 瓜田さん
今回の結果につながった行政案件の広域掲載は、姉妹誌の実績と、各地域で確立された配布網があつてこそ。

日々より良い情報誌づくりに尽力する仲間たちに深く感謝申し上げます。

オール商材部門



中部BP課 大江さん
このたびの成果は、部署メンバー全員で声をかけ合った結果です。キャリア教育冊子を事業の柱とする部署として、これからも子どもたちと企業をつなぐお手伝いに尽力いたします。

Ⅱ セッターGP



つうびーず編集室 田中さん
ネットやチラシ、Instagramなど、あらゆる情報源を使ってアタッカーにトス上げを行いました。今後も「全員営業」の精神で、編集室一丸となって頑張つてまいります。

Ⅱ ハイブリッドGP



CMS CS課
西塚さん

広告の反響を競う部門で1位を獲得でき、大変うれしいです。パン店のオープン告知で、コンクール大賞作を含むおすすめ商品を掲載した結果、QRリンク先のInstagramのフォロワー数増加にも貢献できました。

部署だより NO.139

株式会社中広ワークイン 仙台営業所



▲「仙台営業所」のスタッフ

7月より中広グループの一員となったCWIIは、東北・北陸エリアを中心に、約50年にわたって地域企業の採用を支援してまいりました。主力自社商材であるメディア「Workin」、採用管理システム(ATS)「TalentClip」をはじめ、公式パートナーである「Indeed」など各種商材の代理店業務、就職イベントの開催など、さまざまな手段でお客様それぞれの採用課題を解決しています。

本社のある仙台は、11カ所の拠点の中でも最大規模の営業チームを擁しています。上記求人関連事業のほか、集合ラック事業「テイクワンラック」、小学校での配布型タブロイド紙「エコファミリーしんぶん」の部署もあり、相互連携しながら日々の業務を行っています。

数十年にわたりお付き合いのあるお客様も多く、地域のお客様とのつながりがいちばんの強みであり、地場企業の採用課題解決は得意中の得意分野です。採用のお悩みはぜひ当社にご相談ください。

(仙台本社 南東北営業課 仙台チーム・歳桃)

編集後記

7月の参院選の投票率が58.51%で確定、参院選で50%台後半になるのは15年ぶりとのこと。報道を見ていると、今回は若年層からの注目が高まっていたように感じます。実際、投票先について語り合う若者をカフェで目にしました。「どの政党を推す」という話題は、アラフォー以上からすると、センシティブな要素を感じますが、「推し活」が一般化している世代には抵抗が薄いようです。

いずれにせよ、広告会社としては社会の潮目に敏感である必要があります。社会の動きに目を向ける中で、私たちは社会課題の解決にも力を注いでいます。今年もCHUCOgroup児童虐待防止運動の一環として、「#につぼんオレンジシンボル運動」の賛同者募集を開始しました。児童虐待が起らない日本を目指して、グループ会社一丸となり訴えてまいります。

(広報・マーケティング 岡本)

HAPPY MEDIA

『ままこっこと®』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】 県内全域の幼稚園・保育園・こども園
【設置先】 産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
【仕様】 冊子A5版 オールカラー

『Start!』

進路選びを応援する高校生のための就職応援メディア

【配布先】 高校
【仕様】 冊子A4 オールカラー
【発行エリア】 山形県、群馬県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、鳥取県、福岡県



『講演会インフォ』

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス

【対応エリア】 全国
【内容】 講演会・研修会・ウェブセミナー・コンサートの企画運営

50万ダウンロード突破

クーポンアプリ「フリモ」

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に！切り取らなくてもスワイプで簡単に使える！

対応OS iPhone: iOS16.0以上 Android: 7.0以上
※ダウンロード数 510,829件(2025年7月23日現在)



キーワードや、ご予算ジャンルを絞って講師を検索できます

ダウンロードはこちら (iPhone/Android)



クリック!



VCTOPIC

佐賀県『月刊ぶらざ佐賀』株式会社ぶらざ

地域の自動車ディーラーイチ押しの車が大集合

全国のVC加盟社をつなぐライブ配信「VCハッピーコミュニケーションTV」にて紹介された成功事例にヒントを得て、自動車ディーラー向けの新たな企画「ディーラー推しの1台」を実施しました。

本社ではなく、情報誌の発行エリアと商圏が重なる店舗へ直接提案したことで、これまでにない好感触を得られ、昨年の第一弾に続き、今回第二弾が実現。店舗からは「大きな予算は稟議が通りにくい、この企画なら検討しやすい」との声をいただき、読者からも「車の買い替え時期に参考になった」「比較できて楽しい」「憧れの車が見つかった」と大変好評です。今回の成功をきっかけに、さらなる魅力ある企画づくりにまい進してまいります。



▲「ディーラー推しの1台」企画



674名の全グループ社員が78名の新しい仲間に歓迎の挨拶！ 感謝で迎える新たな門出

7月1日に株式会社中広ワークインが加わり、中広グループは総勢769名の家族となりました。「喜びは皆で分かち合い、共に讃え合う」ことが中広グループの伝統であり、グループインした会社の仲間には、全社をあげて歓迎のメッセージを贈るのが恒例です。門出を祝う674名のメッセージ、その一部をご紹介します。



中広ワークインの皆さま、仲間としてお迎えられること、心からうれしく思います。これから同じ屋根の下、喜びも悩みも分かち合える「家族」です！求人のプロの皆さまと一緒に、地域を元気にするため力を合わせて頑張ってくださいませ！これからどうぞよろしくお願ひします！（中広／山際）

誰一人欠けることなく来ていただけたとお聞きして、とても感動しました。中広グループは、全員で成長していくことができる可能性が詰まった会社ですので、思いっきり力を発揮してください！ご活躍をワクワクしながら待っています！パワー全開で共に進んで行きましょう！

(中広/山本)

CMSも中広グループインしてからあつという間に3年が経ちました！新たな仲間が加わるたびに、その時のありがたさを思い出します。求人でも地域を盛り上げる仲間が増え、心強く思っております。中広ワークインの皆さま、これからどうぞよろしく願いたします！
(CMS/水田)

求人広告のスペシャリストである皆さまが加
わってくださってうれしいです。求人広告につ
いてのノウハウを学ばせてください。中広グ
ループ一丸となって共に地域を盛り上げてい
けたらと思っています。よろしくお願いします。
(ケイ・クリエイト/伊藤)

ご紹介映像で、ばど時代にお仕事させて頂いた方が何名か映っておられたので、懐かしい

気持ちにもなりました。これからよろしくお願
いいたします！（関西ばど／横江）

多様なバックグラウンドを持つ仲間が加わることで、これまでにない発想や刺激、学びの場が生まれるのだと、ワクワクしています。困った時は、全国各地に知識や経験を共有し、一緒に悩んでくれる仲間がいます。ぜひ頼ってください。共に成長し、地域に笑顔と情報を届けていきましょう。(中広／三島)

仲間が増えてうれしいです。求人イベント等で
わがイベントセミナー部といつか共働したい
ですね。一緒に地域を盛り上げていきましょう
(中広／山田)

「グループ会社って、こんなにノウハウが共有されるものなんだ」というのが、CMSとして中
 広グループに参加してから感じたことです。是非これから一緒に頑張っていきましょう!!
 (CMS／福田)

新しくグループに仲間が加わり大変うれしく
思います！求人のプロの皆さんのエッセンスを
いただきながら、更に良い情報誌づくりができ
ばと思います。よろしく願います！（ケイ・
クリエイト／大島）

入社当時はワーキンぱどの営業だったこともあり、再び一緒に働けることをうれしく思います。お互いのノウハウを共有して一緒に頑張りたいです！（関西ぱど／中島）

以前フランチャイズとしてご一緒したご縁が、
こうしてまたグループ会社として新たな形で
再びつながったこと、大変うれしく思います。
これからもよろしくお願いいたします。(関西
ばど／藤井)

グループインおめでとうございます。求人について様々なノウハウをお持ちだと思いますのでぜひ学ばせていただきたいです。これからどうぞよろしく願いいたします。(KPS/毛呂)

同じグループ会社として仲間が増えたことをうれしく思います。これから一緒に盛り上げていきましょう。一緒にお仕事ができることを願っています。(まちトピア/岸野)

求人の特シャリストが仲間に入っていただくことで、勉強になる部分もかなりあると思います。九州メンバーとも交流・連携していきましょう！(中広／田中)

同じグループの仲間・家族としてこれからよろしくお願いたします。CMSもARIFTを宮城・山形で発行しており、協業によるシナジーを今から楽しみにしております。一緒に東北を盛り上げていきましょう！(CMS/小暮)

この度、中広グループの一員、家族になったこと
本当にうれしく思います。一緒に、日本を笑顔
で上機嫌にしていきたいと思います。滋賀にお立ち寄
りの際は、日本一の琵琶湖がみえる大津支局に
も足を運んでいただけたらうれしいです。これ
からもよろしく願いいたします。(中広／辻)

皆さまが中広グループの仲間となり大変心強く
思っております。中広グループ丸となり、1
+1が2ではなく3・4・・・10となるようお互い
の強みを共有し合い上機嫌で頑張りましょ
う！(中広／波多野)



中広グループ全従業員の歓迎メッセージは「WE ARE ALL IN THIS TOGETHER!」にまとめて、中広ワークインの全仲間届けます

会社概要	商 号	株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.)	
		東証・名証 証券コード【2139】	
事業内容	創 業	1978年	
	資 本 金	4億430万円	
	従 業 員	444名 グループ全体 769名 (2025年7月末現在)	
	フリーマガジン事業	イベント・セミナー事業	
	プロモーション事業	通信販売事業	
理 念	クロスメディア事業	VC事業 (ボランタリー・チェーン)	
	広告業を通して「地域社会への貢献」	(地方創生に!)	
社 是	人が命・人が宝・人が財産	(社員が輝く組織に!)	
	機会損失の排除	(モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)	
社 訓	飲水不忘掘井人	(感謝の心で!)	
グループ会社	株式会社中広メディアソリューションズ	https://chuco-ms.co.jp	
	株式会社ケイ・クリエイティブ	http://www.k-create.co.jp	
	株式会社ケイビーエス	http://www.post-kps.co.jp	
	株式会社 関西ぱど	https://www.kansaipado.co.jp	
	株式会社まちとぴあ	https://www.machitopia.com	
	株式会社中広ワークイン	https://chuco-workin.co.jp	

第48期 基本方針

スローガン Data Driven Innovation テーマ 生産性向上

オフィシャル 運営サイト	●中広企業サイト	●中広採用サイト	●中広VCサイト	●フリモ(WEB)
	●講演会インフォ	●わくわく生活(楽天)他		
	●販促blog	●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見積サイト)		
	●ハッピーメディア®児童虐待防止運動			
	●日本地域メディアネットワーク(JLMN)			
公式 アカウント	●Facebook	●YouTube	リンク集はこちら	
	●Instagram	●X(旧Twitter)		
加盟団体	●JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会			



營業拠点

本社 岐阜本社 岐阜市東興町27 名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F FM事業部 《北海道》 SORA編集室 滝川市東町6-1-11 TEL.0125-74-6169 旭川市東光6条6-4-7 TEL.0166-85-6158 AO編集室 苫小牧市旭町3-7-6 TEL.0144-56-5704 《宮城県》 《とみずい》編集室 仙台市泉区中央1-33-7 2F TEL.022-341-4809 うなうて！編集室 名取市手意田字諏訪532-1 1F西 TEL.022-797-8541 ざっぴっ！編集室 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792 《群馬県》 高崎フリモ 前橋フリモ編集室 高崎市新保町139-1 2F 〔高崎フリモ〕TEL.027-353-8714 〔前橋フリモ〕TEL.027-353-8711 伊勢崎フリモ 太田フリモ編集室 伊勢崎市茂呂町2-3522-6 TEL.0270-61-6117 桐生まどりフリモ編集室 桐生市本町6-27-1 3F TEL.0277-47-7635 《埼玉県》 クッキーズ・とねじん編集室 久喜市久喜中央2-8-23 3F TEL.0480-38-6881 《福井県》 きらめきくらぶ編集室 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622	《山梨県》 ParuPi・ビグレ編集室 甲府市上石町4-110 TEL.055-221-0682 《岐阜県》 GIFUTO編集室 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2512 SARUBOBO編集室 高山市下岡本町2967-2 TEL.0577-34-5579 Wao!Club・mintoup はしまる編集室 大垣市加賀野4-1-13 〔Wao!〕TEL.0584-75-1960 〔mintoup〕TEL.0584-77-4088 〔はしまる〕TEL.0584-71-6226 GUJUプラス編集室 郡上市八幡町小野91-1 TEL.0575-67-0655 たんとんくらぶ編集室 各務原市那加栄町14-1 TEL.052-797-8541 きららくらぶ編集室 関市山王通1-6-3 TEL.0575-24-4334 かにさんくらぶ編集室 可児市今渡字町1595-190 TEL.0574-25-7009 おりべくらぶ編集室 多治見市太平町4-38 TEL.0572-21-2626 らせるくらぶ編集室 土岐市東西山1-1-4 3F TEL.0572-55-2033 maika club編集室 中津川市中津川字上金1231-1 TEL.0573-62-2522 《愛知県》 中村フリモ・中川フリモ 港区フリモ編集室 名古屋市中川区柳森町107 2F TEL.052-355-6111	緑なフリモ編集室 名古屋市緑区六田1-150 2F TEL.052-829-0170 守山フリモ アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室 尾張旭市東本郷地分原町3-53 2F 〔守山フリモ〕TEL.0561-42-5799 〔アサヒトセト〕TEL.0561-42-6981 〔ひまわりくらぶ〕TEL.0561-42-6971 ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ かなうくらぶ編集室 愛知郡東郷町北山台4-1-6 〔ゆいまるくらぶ〕TEL.0561-42-4850 〔さんごくらぶ〕TEL.0561-42-4885 〔かなうくらぶ〕TEL.0561-42-4855 cocolu club・安城フリモ 北知多フリモ編集室 知多郡東浦町大字緒川字下沙田17-1 TEL.0562-85-1077 リプル倶楽部編集室 大山市松本町2-29 TEL.0568-39-6111 岡崎フリモ編集室 岡崎市明大寺町字川鍵19-13 4 F TEL.0564-83-7121 西尾フリモ・オレンジクラブ編集室 額田郡幸田町大字芦谷字毛倉62 1F TEL.0564-83-7763 《三重県》 ぼんちんくらぶ編集室 桑名市殿町10 TEL.0594-25-9988 Bellve club編集室 鈴鹿市神戸1-10-10 TEL.059-373-4400 よっかいちai編集室 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562 つっぴ〜ず編集室 津市栄町1-840 5F TEL.059-213-7666 リー・グアラ編集室 名張市鴻之台3番町36-1 TEL.0595-41-0156	ふぁみんぐらぶ編集室 松阪市東町596 3号棟 1-A TEL.0598-31-3623 イセクラフ編集室 伊勢市岩渕3-6-5 2F TEL.0596-63-8282 からっと倶楽部編集室 尾鷲市坂場西町2-34 2F TEL.0597-37-4100 さみっとくらぶ編集室 志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室 TEL.0599-65-7201 《滋賀県》 ぼてじゃこ倶楽部編集室 長浜市宮司町1161-7 2F TEL.0749-68-2577 さんきくらぶ編集室 彦根市長倉根町9-22 1F TEL.0749-26-0555 オウティククラブ編集室 近江八幡市板宮町289 3F TEL.0748-36-1148 びわこ編集室 〔大津北版〕〔草津・守山版〕 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911 《奈良県》 かしんくらぶ編集室 15 新設 橿原市新賀町237-1 2F TEL.0744-48-0606 《和歌山県》 まいななが・まいとん編集室 岩出市高瀬84-2 2F TEL.0736-67-7630 《鳥取県》 つばさ編集室 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446 くららくらぶ編集室 倉吉市山根540-1 4F TEL.0858-27-0510 こはくらぶ編集室 米子市西福園2-9-49 2F TEL.0859-21-5400	《広島県》 はつカラ編集室 廿日市市新宮2-1-10 1F TEL.0829-30-6673 えるびん編集室 福山市西町2丁目 5-5 2F TEL.084-999-1535 《福岡県》 マイタウン西区版編集室 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250 ひなふくおね編集室 宗像市土穴1-3-34 1F 〔むなふ〕TEL.0940-72-6101 〔おるね〕TEL.0940-72-6102 《佐賀県》 月刊TOSS編集室 鳥栖市東町1-1064-5 1F TEL.0942-50-9619 ■ 東京プロモーション事業部 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940 ES部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-248-5611 ■ 中部プロモーション事業部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-571-2139 ■ ビジネスプロデュース事業部 ビジネスプロデュース部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511 関西プロモーション部 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911 九州プロモーション部 北九州市小倉北区界堺1-13-15 4F TEL.093-383-7581	■ アライアンス事業部 VC部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511 ■ EC統括室 大垣市加賀野4-1-13 TEL.0584-74-0745 ■ 管理本部 経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 2F TEL.058-240-4005 〔購買流通課〕TEL.058-246-0285 ■ グループ会社 株式会社中広ワークイン 本社 仙台市若林区舟丁18-2 3F TEL.022-225-8010 株式会社関西ぱど 本社 大阪市西区靱本町1-10-24 5F TEL.06-6479-3
---	--	---	--	--	---